

# 静岡病院ニュース

順天堂大学 医学部 附属 静岡病院

〒410-2295 静岡県伊豆の国市長岡1129 TEL 055-948-3111

No. 63  
2015年4月10日

- ・メタボリックシンドロームと慢性腎臓病……………P2
- ・科長紹介……………P3
- ・足の傷が治らずにお困りの方……………P2
- ・気づかないうちに足に傷ができていた方へ……………P2
- ・市民公開講座開催のご案内……………P4
- ・院内ボランティア活動のお知らせ……………P4
- ・ご来院の皆さまの声に対するご報告・お知らせ……………P4



## 新年度のご挨拶



医療サービス支援センター長(副院長)

吉池 高志

当院は、順天堂の一翼を担う附属病院です。教職員は三次救急を含む高度先進・急性期医療の役割を自負・自覚しながら日夜奮闘しております。その結果、地域の先生方をはじめ多くのご支援により紹介率は65%を超えるに至りました。高度治療を終え急性期を脱した皆さまの生活復帰支援も地域全体のケアについても、医師・看護師・ソーシャルワーカーと地域医療連携室が中心となって、一線で携わる皆さまとともに協力的体制を築いてまいりました。懸案であった待ち時間も予約診察が全診療科で始まり、診療機関からのご紹介に対しては電話での予約も受けつけております。

ご投書いただいた「みなさまの声」、患者医療相談窓口、苦情要望窓口に寄せられたご意見に関しましては、当事者・当該部署・部門責任者・病院統括部門に上げられ、改善策を画定した上で周知するようにしております。改善は十全とはまいりませんが、各部署や職員へのお褒めの言葉もいただけるようになり、士気も高まっております。今後とも、厳しいご指導・ご鞭撻とともに温かいご支援をたまわりますよう、お願い申し上げます。

# メタボリックシンドロームと慢性腎臓病(CKD)



腎臓内科 准教授

若林 道郎

ど慢性腎臓病が発症・進展する危険性は高まります。逆に、慢性腎臓病は高血圧の原因となり、この両者間にも悪循環が生じます。

生活習慣病の概念は「病気の発症に遺伝的要因のほかに、個人個人の生活習慣が大きく関与する疾患」です。そして

慢性腎臓病から末期腎不全になれば人工透析や腎移植が必要になったり、脳卒中や心筋梗塞などを発症する危険性が高くなつてしまいます。

インスリンに抵抗性があると血糖値が高くなりやすくなります。内臓脂肪が多い肥満があるとインスリン抵抗性が起こり、

メタボリックシンドロームと直接関係ありませんが、喫煙も慢性腎臓病の危険因子であり、慢性腎臓病の患者さんは禁煙すべきです。

生活習慣に深く関係するメタボリックシンドロームは「過食と運動不足により内臓に脂肪が蓄積した結果、高血圧、糖尿病や脂質代謝異常が起こる」とする概念です。

慢性腎臓病は病態により、ある程度進展に差がありますが、それとともに生活習慣もかなりの部分でその進展に影響をおよぼします。メタボリックシンドロームにみられる、内臓に脂肪が蓄積した肥満では

インスリン抵抗性が強くなればなるほど、血糖・脂質・尿酸値のコントロールが不良になり、蛋白尿が出やすくなります。また、腎機能が低下すると、インスリン抵抗性も強くなり、悪循環となります。

現在日本では、食事の欧米化や利便性の追求による運動不足からメタボリックシンドロームに該当する人口が増加しています。最近メタボリックシンドロームと慢性腎臓病(CKD)が密接に関わりあっていることがわかってきました。

蛋白尿や腎機能低下を来たしやすく、慢性腎臓病の発症率が高まることわかっています。メタボリックシンドロームの基盤にはインスリン抵抗性があると考えられています。イ

一方、食事療法や運動療法により肥満が改善されると蛋白尿が減少するといわれています。また高血圧の人は慢性腎臓病を発症する危険性があるといわれています。メタボリックシンドロームで血圧が高いほ

現在「あなたは慢性腎臓病です。」といわれていなくてもメタボリックシンドローム傾向にあるようならば、まずはメタボリックシンドロームにならないような、あるいはメタボリックシンドロームから脱却するための生活習慣に変えていかなければ慢性腎臓病の仲間入りをしてしまうかもしれません。





# 科長紹介



形成外科  
科長

古元 将和  
こもとまさかず

## Profile

平成26年4月より順天堂医院から転勤してまいりました古元将和と申します。

平成16年3月に順天堂大学を卒業し静岡病院に臨床研修医として2年その後形成外科として1年3か月勤務しておりました。そのため私の医師としての原点である静岡病院に科長として戻ることは私自身大変感慨深く、また身の引き締まる思いです。話は変わりますがみなさん、形成外科とはどんな科かイメージできますでしょうか？

形成外科の日本での歴史は浅く1975年に初めて医療法で

標榜科として認められました。扱う疾患を大きく分けると①お子様の先天的な異常②けがや火傷③皮膚、軟部腫瘍④けがや手術後の再建が大きな柱となります。つまり0歳〜100歳以上、頭のとっぺんから足の先までが形成外科の守備範囲となります。また②の一部として糖尿病などに起因する足の潰瘍に対し循環器、糖尿病内科とともにフットケア外来も行っております。上記に加え体的また機能的にお困りになっている事があれば遠慮なくご相談ください。

## 足の傷が治らずお困りの方 気づかないうちに足に傷ができていた方へ

### フットケア外来を ご存知でしょうか？

循環器科 科長 諏訪 哲  
形成外科 科長 古元 将和

足の傷は、原因が様々あるため、傷の手当てだけでは治らない場合があります。治りにくい場合は、血流や血糖値が関係していることが多くあります。傷が治りにくい原因の改善も一緒に行うことが、重要です。糖尿病のある方は、血糖値の管理、足の血液の流れが悪い方は、血流の改善が必要となります。しかし、多数の外来を受診することは大変です。

当院のフットケア外来は、傷を診る形成外科、血流を診る循環器科、糖尿病を診る糖尿病内科の医師が集まり、チームを組み診療・治療を行っています。

足の傷にお悩みの方はぜひご相談ください。

●フットケア外来 診療日／毎週火曜日 午後3時より 完全予約制

■受診対象となる方／足に傷があり医師よりフットケア外来を紹介された方  
初めて受診される方の受付は、形成外来となります。診察後、必要に応じてフットケア外来へご案内いたします。

## 市民公開講座開催のご案内

- 第34回 順天堂大学静岡病院 市民公開講座（手話通訳付き）  
テーマ：乳腺疾患について（良性から悪性疾患まで）  
～乳腺疾患の診断から治療～

- 日時：平成27年5月21日(木)  
午後5時30分～午後6時30分(開場：午後5時00分から)
- 場所：順天堂大学医学部附属静岡病院 管理棟4階 第1会議室  
(静岡県伊豆の国市長岡1129番地)

問合せ

順天堂大学医学部附属静岡病院  
がん治療センター事務局  
TEL.055-948-3111 / FAX.055-948-3191

講師コメント：乳腺疾患の検査法、良性・悪性の判断、治療法について分かりやすく解説します。

- 講師：瀬沼 幸司(せぬま こうじ)助教  
順天堂大学医学部附属静岡病院 外科
- 定員：100名様(定員に達した場合はお断りすることもございます)
- 参加方法：申込不要、参加無料  
どなたでも自由にご参加いただけます。  
当日、直接会場までお越し下さい。

共催：順天堂大学医学部附属静岡病院 / 順天堂大学医学部  
伊豆の国市 / 一般社団法人田方医師会

## 病院ボランティア活動のお知らせ

### ●病院ボランティアとは…

来院された患者さんがお困りにならないように、思いやりを持って援助して下さる方々です。

- ・当院のボランティアは「アオイの会」と命名し、平成25年12月より活動開始いたしました。
- ・名前の由来は、「信念、恩恵、母の愛、温和、温厚」など葵の花言葉からきています。



活動日には胸元に「ボランティア」と表示した、ピンクかブルーのエプロンを着用しています。お気軽にお声をかけてください。《活動時間：平日9:00～16:00(不定期)》

### 活動内容

各外来や検査室などへのご案内・車椅子移動などのお手伝い  
受診時に診察室へ入れない子供の様子みて下さい…など、多岐に渡ります。

※ボランティアは、医療の専門的な仕事はできませんが、皆様との交流を通じて「奉仕することの喜び」と「皆様から戴く活力」を感じていただければうれしく思います。

- 活動場所は、主に正面玄関付近および  
1階・2階外来フロアです。

順天堂大学医学部附属静岡病院  
ボランティア担当窓口：「受診相談」大川 綾子

## 『ご来院皆さまの声に対するご報告』

要望

### ◆【ご要望内容】

数日間の入院中に、何度か不愉快な思いをしました。高齢者をばかにするような態度と口の効き方でした。教育を徹底して下さい。

### ◆【回答内容】

ご不快な思いをさせてしまい、大変申し訳ございませんでした。「礼儀・接遇・マナー」は順天堂人として守るべきことである旨、徹底致します。

賛辞

### ◆【眼科】

不安と怖さが入り混じって、心臓がドキドキでした。手術中は眼科執刀のO先生が、「順調ですよ。もうすぐですよ。」と声をかけて下さり、とても心強く思いました。

### ◆【産婦人科】

手術してくれた婦人科のT先生、そしてスタッフの方々をはじめ看護師、お部屋の掃除をして下さった方、皆に良くしていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。

## お知らせ

### 患者さんをご紹介頂く先生方へ

当院では、効率的な診療を受けていただくために、専用の診療情報提供書をご用意しております。専用の診療情報提供書をご希望の場合は、電話またはFAXにて下記へご請求下さい。

請求先：順天堂大学医学部附属静岡病院 医療サービス支援センター医療連携室  
電話：055-948-3111(内線)3550  
フリーダイヤル：0120-070-572 FAX：055-946-0858